

平成29年度事業報告書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで
特定非営利活動法人スバ・ランカ協会

1 事業実施の方針

特定非営利活動法人スバ・ランカ協会は、スリランカと日本両国の相互理解を促すこと、スリランカ人の抱える問題の改善・解決を図ることを目的に、下記の事業を実施する。具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、スリランカよらず相談窓口事業、スリランカにおける地域振興と環境保全を図る事業、スリランカの子どもを対象とした教育振興事業、スリランカの物産の紹介と普及事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

<ア> スリランカよらず相談窓口事業

| | |
|-----|--|
| (ア) | 事業内容 |
| | スリランカにおいて堆肥工場を建設したいと考えていたA氏の依頼があり、4回スリランカに行き、工場建設の許可申請の手続きを明らかにし、建設許可申請をするところまで行ったが、まだである。 |
| (イ) | 実施日時 平成29年4月1日～30日、5月17日～6月14日、7月10日～8月2日、9月12日～11月22日 |
| (ウ) | 実施場所 ガンパハ県&ケーゴール県 |
| (エ) | 従事者の人数 4名（スリランカ事務所代表インドラナンダ和尚、会長大岩碩、チャミット氏、マーダワ氏） |
| (オ) | 受益対象者の範囲及び人数 3名 |
| (カ) | 費用 0円（A氏の全額支給） |
| (キ) | 収益 0円 |

<イ> スリランカにおける地域振興と環境保全を図る事業

| | |
|-----|--|
| (ア) | 事業内容 |
| | ① 環境保全を見ずえたスバ・ランカ農園のカシューナッツ栽培とヤシ栽培 カシューナッツ栽培については今年度も天候不順に悩まされ例年並みの収穫量を確保できなかった。24Kにとどまった。ヤシ栽培は順調である。185本のヤシの内80本ほどに実がなった。 ② 地域振興のための牛乳生産者協同組合への支援 現地の協力者であるチャミットさんが事務局長を務める牛乳生産者協同組合に対して、アジア生協協力基金から900,000円の助成金を得て、組合員への貸付を行い、アイスクリーム製造・販売のための機械、トラック、保冷庫を提供した。 |
| (イ) | 実施日時 ① 平成29年4月～平成30年3月 ② 平成29年8月および平成30年2月 |
| (ウ) | 実施場所 ① プッタラマ県第10カヌワ ② ケーゴール県ガラピタマダ郡 |
| (エ) | 従事者の人数 ①8名（農夫チャンダヤ、臨時雇用7名）② 3名（チャミット氏他2名） |
| (オ) | 受益対象者の範囲及び人数 ①協会のカシューナッツ・オーナー及び農園管理者と臨時雇用 208名 ②組合員42軒 |
| (カ) | 費用 1,319,538 円 ① 386,494円 内訳) 給料 231,000円 臨時雇用労賃 80,850円、肥料 23,100円、チェーンソー 13,475円 交通費 26,153円 郵送料 11,919円 ② 933,044円 内訳) 貸付原資 214,600円 攪拌機129,017円 輸送トラック 516,088円 保冷庫 70,339円 通信費 3,000円 |
| (キ) | 収益 74,090円 ① 74,090円 内訳) カシューナッツ販売 69,090円、オーナー1名 5,000円 ② 0円 |

<ウ> スリランカの子どもを対象とした教育振興事業

| | |
|-----|--|
| (ア) | 事業内容 |
| | ① 『東南アジアに学校を造る会』（和歌山県新宮市延命寺と宝珠寺）から頂いた助成金28万円をもとに、ルワンウェッラ地区のワハラカ学校の古くなったトイレ7基を修復し、新たらしくした。 ② モリコロ基金からの助成金75万円をもとに希少魚類バンドゥラ・ペティヤ保護センターに汚水処理付きトイレ2基を建設し、亀山市の「魚と子供のネットワーク」の専門委員谷口倫太郎さんをスリランカに招いて、ワラカーボラ市のドラワカ中等学校において淡水魚の保護について講演をしてもらった。トイレ建設に際して、名古屋市の社会人の下里さんに労力奉仕に参加してもらった。 ③ タミル小学校&シンハラ中学校の児童そして両民族の青年をチャミット宅に招いて合同農業研修を実施した。まず、チャミット宅において、k. wijerathnam氏の環境教育授業を聞き、チャミット宅の近くにあるジャヤマガ青年農業者会の畑に行き堆肥づくりを体験した。学校の先生方も参加した。 ④ スバランカ日本語研修センターでは今までの3年間、日曜日だけの授業であったが、サバラガムワ大学の教え子のマーダワ君が教師として加わり、金曜、土曜にクラスを開講することになり、充実した。 ⑤ スバ・ランカ協会スポーツ教育振興部長の茂木一美さんが友人からもらい受けたバレーボール用品をスリランカに輸送し、スリランカバレーボール協会理事のアーリ氏に寄贈した。 |
| (イ) | 実施日時 ①平成29年4月～6月 ②平成30年1月～3月 ③平成30年3月 ④平成30年1月から ⑤ 平成29年10月 |
| (ウ) | 実施場所 ①キャーガッラ県ルワンウェッラ地方 ② キャーガッラ県ガラピタマダ郡3つの村 ③キャーガッラ県ガラピタマダ郡アルピティヤ村 ④アルピティヤ村 ⑤ガンパハ県ニツタンブワ |

| | |
|-----|---|
| (エ) | 従事者の人数 ① チャミット氏、ジャヤマガ青年農業者会役員3名 ② 理事小林裕幸氏、チャミット氏、インドラナンダ師 ③チャミット氏、ジャヤマガ青年農業者会役員3名 ④ マーダワ・エディリシンハ氏 ⑤ 茂木一美氏、アーリ氏、インドラナンダ師 |
| (オ) | 受益対象者の範囲及び人数 ① 中等学校生徒600名 ②見学に来る生徒数百名&保護協会会員 ③インド・タミル及びシンハラの子供&青年55名、教師数名 ④ 日本語クラス生徒14名 ⑤学校生徒数百名、バレー ボール指導者数名 |
| (カ) | 費用 1,517,535円 ① 290,933円 内訳) 労賃 49,665円 建設資材 241,268円 ② 1,028,347円 内訳) 機材&DVD 183367円 汚水処理付きトイレ建設資材 196,657円 労賃 147,679円 翻訳 55,504円 講演謝金100,000円 旅費交通費305,140円 通信費20,000円 車両代 20,000円 ③ 139,755円 内訳) 講師・通訳者謝礼 52,360円 車両代 11,550円 食事代 15,400円 学校への物品寄贈 46,200円 参加者へのプレゼント 14,245円 ④ 30,720円 内訳) 講師謝礼 27,720円 (3か月分) 通信費3,000円 ⑤ 27,780円 内訳) 運搬費と税金10,780円 日本からの輸送代 17,000円 |
| (キ) | 収益 0円 ① 0円 ② 0円 ③ 0円 ④ 0円 ⑤ 0円 |

<エ>日本とスリランカ両国の相互交流推進事業およびボランティア支援事業

| | |
|-----|--|
| (ア) | 事業内容 |
| ① | スリランカの高等学校で日本語教育を体験したいと希望した2人の愛知県の大学生にホームステイ先を紹介し、ウェーヤンゴダ中央高等学校を紹介した。渡スリ前にシンハラ語を教えた。 |
| ② | スリランカ紅茶に関連する仕事を探すために渡スリを希望していたSさんにホームステイ先を紹介し、デニヤーヤの有機栽培を行っている紅茶園を紹介した。渡スリ前にシンハラ語を教えた。 |
| (イ) | 実施日時 |
| ① | 平成29年9月11日～20日 |
| ② | 平成30年1月4日～14日 |
| (ウ) | 実施場所 |
| ① | ガンパハ県ウェーヤンゴダ&ニッタンプワ |
| ② | ゴール県デニヤーヤ&ガンパハ県ニッタンプワ |
| (エ) | 従事者の人数 |
| ① | 3名(会長大岩、友人アーリヤシンハ、日本語教師サンマーニさん) |
| ② | 2名(会長大岩、友人アーリヤシンハ) |
| (オ) | 受益対象者の範囲及び人数 |
| ① | 2名 |
| ② | 1名 |
| (カ) | 費用 |
| ①&② | 9,000円 内訳) 通信費 3,000円、諸経費 2,000円、交通費4,000円 |
| (キ) | 収益 |
| ①&② | 0円 |

<オ>スリランカの物産の紹介と普及事業

| | |
|-----|---|
| (ア) | 事業内容 |
| | スリランカの紅茶とスパ・ランカ農園のカシューナッツを希望者に随時配布した。 |
| (イ) | 実施日時 平成29年4月～平成30年3月 |
| (ウ) | 実施場所 東海3県、関東、北海道 |
| (エ) | 従事者の人数 2名(会長大岩ほか理事1名) |
| (オ) | 受益対象者の範囲及び人数 会員 4名 |
| (カ) | 費用 60,600円 60,600円 (内訳) 物産購入費(紅茶20,000円 サマハン30,000円)、郵送費8,600円 通信費2,000円 |
| (キ) | 収益 50,000円 内訳) 紅茶・サマハン随時販売(紅茶20,000円 サマハン30,000円) |

<カ>スリランカを紹介する広報啓発事業

| | |
|-----|---|
| (ア) | 事業内容 |
| ① | シンハラ語入門講座を開講した。 |
| ② | スリランカ・カレー教室を開催した。 |
| ③ | シンハラ語入門、スリランカ初級検定を実施した。 |
| (イ) | 実施日時①平成29年4月～平成30年3月(名古屋24回、岡崎3回、計27回) ②平成29年6月19日、9月3日、10月1日 ③ 平成28年11月3日 |

| | |
|-----|---|
| (ウ) | 実施場所 ①名古屋西生涯学習センター、おかざきニュース編集室（サロン・デ・クララ）、女性会館 ②碧南文化会館、岡崎リブラ、みよし国際交流室 ③ 国際センター |
| (エ) | 従事者の人数 ① 2名(会長大岩、副会長新海) ②8名(理事小林、理事廣間、会長大岩、副会長新海、講師：ワッサさん&アンジャナさん) ③ 2名(副会長新海と会長大岩) |
| (オ) | 受益対象者の範囲及び人数 ① 18名 ② 参加者 延べ44名 ③ 両検定合わせて15名 |
| (カ) | 費用 326,400 円 ① 250,000円 (内訳) 施設使用料106,000円、教材印刷代金 40,000円、交通費 104,000円 ② 32,800円 (内訳) 施設使用料 4,800円 物品材料費21,000円 通信費1000円 交通費6,000円 ③ 18,600円 (内訳) 施設使用料 4,800円、印刷代金 5,800円 通信費 6,000円、交通費 2,000円 |
| (キ) | 収益 182,000円 ① 135,000円 (内訳) 受講料 1人300円×20回× 15名 ② 27,000円 (内訳) 参加費用 1人1,000円×27名 ③ 20,000円 (内訳) 参加費用 1人2,000円×10名 |

3 会議の開催に関する事項

1) 総会

ア 通常総会

(ア) 開催日時及び場所

平成29年5月14日15:00～16:30 名古屋市女性会館 小会議室

(イ) 議題

- ① 平成28年度事業報告書の承認について
- ② 平成28年度活動計算の承認について
- ③ 平成29年度事業計画について
- ④ その他

2) 理事会

ア 第1回理事会

(ア) 開催日時及び場所

平成29年5月14日13:30～14:30 名古屋市女性会館 小会議室

(イ) 議題

- ① 平成29年度通常総会の議題について
- ② その他

第2回理事会

(ア) 開催日時及び場所

平成29年12月10日13:00～16:30 名古屋市女性会館 ロビー

(イ) 議題

- ① 協会10周年記念行事について
 - ② その他
- 報告
- ① 国際協力財団への申請について
 - ② モリコロ基金助成の環境保全事業について

| | | | | | | | | |
|-------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|--------|--------|
| 勞賃 | 261,538 | 121,875 | 35,000 | | | | | |
| 謝金 | 30,000 | 83,070 | | | | | | |
| 物品購入 | 93,000 | 13,078 | 149,838 | 39,597 | 24,000 | | | |
| 旅費交通費 | 4,480 | 26,153 | 117,160 | 100,000 | 10,000 | 104,000 | 6,000 | 7,000 |
| 輸送郵送 | 17,344 | 52,000 | 125,039 | | | | | |
| 通信 | 10,000 | 20,000 | 10,000 | 1,000 | 8,000 | 20,000 | 20,000 | 15,000 |
| 印刷 | 60,000 | 5,800 | | | | | | |
| 諸經費 | 76,923 | 16,797 | 46,800 | 20,000 | 10,000 | | | |
| 建設資材 | 161,250 | | | | | | | |
| 施設利用 | 23,400 | 106,000 | 4,800 | 4,800 | | | | |
| 教育奨励 | 300,000 | | | | | | | |

418,413
113,070
319,513
374,793
194,383
104,000
65,800
170,520
161,250
139,000
300,000
2,360,742